

26. 作業管理 (1)

双眼鏡マークの検索機能を利用すると便利です。

PDCAサイクル、職場巡視、安全作業手順、ヒューマンエラー、作業危険予知(KY)、職長教育、衛生保護具等

資料番号	ビデオタイトル名	分数	制作年	ビデオ内容
26 - 428	<b>労働安全衛生 マネジメントシステムのあらまし</b> ～PDCAサイクルを回そう～ (安全衛生ビデオシリーズ)	20分	2002	安全衛生管理のグローバル化の流れを背景に、労働安全衛生マネジメントシステム(OSHMS)を導入する企業が急増。PDCAサイクルを回すなど4つの特性と、OSHMSの流れを簡潔にコメントします。
26 - 429	<b>安全衛生マネジメントシステムの評価</b> ～管理の仕組みは機能していますか～ (安全衛生ビデオシリーズ)	26分	1998	潜在的危険有害要因をなくすための安全衛生管理がシステムとして構築されているか。その仕組みはうまく機能しているか。安全の先取りに取り組むプロセスの評価基準を説明。近代的な安全衛生管理を目指す経営トップ、管理監督者必見ビデオです。(中災防が独自に開発した労働安全衛生に関する評価システム)
26 - 422	<b>専門工事業者の 安全衛生マネジメントシステム</b> - 熊谷組編 -	34分	2004	(株)熊谷組の安全衛生管理方針に基づいた安全衛生マネジメントを紹介します。
26 - 435	<b>職場巡視の効果的な進め方</b> ～見る巡視から考える巡思へ～	20分	2005	これまで実施してきた「職場巡視」の具体的な方法を細かく解説するのではなく、「職場巡視」実施上のポイントに絞って解説し、リスクアセスメントを活用した事後措置までの新しい角度からの実践的な「職場巡視」を提案します。
26 - 319	<b>効果的な安全パトロールとは</b> - その考え方と計画・事後措置 - (労働安全衛生教育ビデオシリーズ)	24分	1996	自主的な安全パトロールは、どのようにすすめて行けば効果を上げられるのか、現状の問題点を踏まえ、その考えや計画の立て方、そして事後措置のすすめ方などを解説します。
26 - 254	<b>作業方法の改善を考える</b> (安全衛生ビデオシリーズ)	15分	購入1996	作業分析をして作業方法の改善をしていく過程を示しています。受講者が現在の方法細目を分析し提案、自己評価できるようにしてあります。
26 - 261	<b>マンガ安全作業の常識</b> (新入者教育ビデオ)	20分	1990	「作業手順」「整理・整頓」「整備点検」と、現場での「短時間KYミーティング」「指差呼称」のポイントと5つの重大事故防止について解説します。
26 - 205	<b>職場で守られる安全作業手順書の作り方</b> - 監督者の指導と役割 - (労働安全衛生教育ビデオシリーズ)	26分	1994	RST方式監督者教育でも、重要な項目とされるのが作業手順の定め方であり、手順書作成意欲の動機づけ・重要性・作成要領を解説します。
26 - 505	<b>これで納得！職場の5S 全3巻 5Sの基本</b>	20分	2006	安全、品質、環境、生産性など、企業内における改善を職場レベルで支える活動が5Sです。5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ習慣化)とは何か、組織の全従業員が理解しておきたい5Sの基本と実践を解説します。
26 - 506	<b>これで納得！職場の5S 全3巻 実践 生産現場編</b>	15分	2006	生産現場での5Sの進め方、3つのステップ、発生源対策と困難箇所対策、清掃点検基準の作成などを解説しています。
26 - 507	<b>これで納得！職場の5S 全3巻 実践 事務現場編</b>	15分	2006	事務現場での5Sの進め方、3つのステップ、整理・清掃・整頓のポイント、職場はこんなに変わる・・・ということを映像を通して解説しています。
26 - 291	<b>製造業のための労働安全のすべて 安全管理の基本</b>	20分	1996	重大事故の裏には、多くのヒヤリハットがあります。どうすれば災害が防げるか？職場の誰もが知っておくべき安全管理の基礎知識を解説します。
26 - 292	<b>製造業のための労働安全のすべて 安全作業の実践</b>	20分	1996	安全作業の重要ポイントは決められたことをきちんと守ることです。製造現場で最低限必要な作業のルールをわかりやすく紹介します。

## 26. 作業管理 (2)

PDCAサイクル、職場巡視、安全作業手順、ヒューマンエラー、作業危険予知(KY)、職長教育、衛生保護具等

資料番号	ビデオタイトル名	分数	制作年	ビデオ内容
26 - 508	<b>新入社員のための 製造現場の常識 全2巻 職場と仕事の基本</b>	20分	1999	仕事のプロになるには、まず社会人としてのルールを身につけることが先決です。QCD(品質・コスト・納期)の重要性、5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)を解説します。
26 - 509	<b>新入社員のための 製造現場の常識 全2巻 仕事の進め方</b>	20分	1999	仕事を進める上で重要な報告・連絡・相談の仕方とは? これからの社員に求められる自己啓発、コミュニケーション方法も解説します。
26 - 521	<b>パート社員の安全活動 安全で快適なお店づくり ～スーパー編～</b>	15分	1994	社内の安全を図ることは、お客様を含め、店全体を安全で快適な空間に作り上げることです。「職場ミーティング」の進め方、全員でつくる職場のルールなど、毎日の仕事を通じて安全と健康の大切さに気づき合う過程を描く。
26 - 510	<b>パート社員の安全一日 安全と健康はあなたのもの ～食料品製造業編～</b>	15分	1994	ちょっとした気の緩みが、思わぬ事故災害を起こします。「誰一人ケガしない、させない」ようにルールを守って安全職場、異常時の備え、日頃の心がけなど安全健康8則を提案しています。
26 - 251	<b>パート社員の安全活動 あなたは安全の主役です - ファーストフード編 -</b>	15分	1995	あるヒヤリ事故を契機に、店長を中心に社員全員で安全のルールをつくりあげ、事故災害の芽を摘むプロセスを描いています。
New 26 - 568	<b>事例でわかる 食品業界の5S(全4巻) 全員参加で5Sを推進しよう!</b>	20分	2001	5S導入にあたっては、一斉清掃などの初期改善が必要不可欠です。品質・衛生管理の強化に取り組んだ企業の事例を通して、初期改善のポイントを紹介し、5S導入から維持・定着までのポイントを、4つのステップで解説します。食品業界だけのために作られたビデオ教材です。
New 26 - 569	<b>事例でわかる 食品業界の5S(全4巻) 整理・整頓を徹底しよう!</b>	20分	2001	整理・整頓がいい加減なために、配合作業を間違えた! 工具や備品がなくなった! ……整理・整頓をいかに組織的にすすめていけばよいのか、そのポイントをわかりやすい事例を通して紹介します。
New 26 - 570	<b>事例でわかる 食品業界の5S(全4巻) 清掃・清潔を徹底しよう!</b>	20分	2001	食品製造現場における清掃・洗浄は、微生物制御、そして異物混入対策上、極めて重要な活動です。清掃・洗浄を5S活動の中に位置付け、それらを社員に徹底させるポイントを紹介します。
New 26 - 571	<b>事例でわかる 食品業界の5S(全4巻) 躰で5Sを習慣づけよう!</b>	20分	2001	手洗いやユニフォームの着用による「躰のSは習慣づけのS」ともいわれ、ルールを遵守する職場づくりのために、様々な工夫がされています。5Sを職場に定着させるポイントを事例を交え解説します。
<b>職長教育は、安全衛生管理(分類21:産業保健全般)にもあります。</b>				
26 - 250	<b>あなたは職長 第1巻 建設現場の安全指導5つのポイント</b>	13分	1993	建設現場の安全のカギを握る職長、その指導のポイントを5つにしぼって解説します。
26 - 252	<b>あなたは職長 第2巻 建設現場の安全一日</b>	15分	1993	安全朝礼から始まり、現場での作業指示、KY活動を含むミーティング、巡回、終業時後片付け等、一日の流れの中で職長の役割を解説します。
26 - 248	<b>あなたは職長 第3巻 建設現場の危険予知(KY)活動 (安全衛生ビデオシリーズ)</b>	13分	1993	建設現場のKY活動は、どうしたら効果的に進められるか、現場で行うワンポイントKYTの事例を中心に進め方のポイントを解説します。
26 - 260	<b>作業指示者危険予知訓練 (危険予知活動研修ビデオ)</b>	29分	1992	作業指示STK訓練の進め方、適切指示即時KYTの進め方、問いかけKYTの進め方、4ラウンド法のポイントと課題を取り上げています。

26. 作業管理 (3)

PDCAサイクル、職場巡視、安全作業手順、ヒューマンエラー、作業危険予知(KY)、職長教育、衛生保護具等

New

New

資料番号	ビデオタイトル名	分数	制作年	ビデオ内容
26 - 572	職長教育シリーズ(全5巻) <b>異常を異常として感じるか</b> ~異常に対する職場の感性をみがく~	17分	2000	作業者の異常に対する認識レベルの向上と「異常なこと」が速やかにラインに集約され、対処されることが必要です。それは突き詰めると職場のコミュニケーションの問題でもあります。ミーティングや安全点検、巡視のあり方などをドラマタッチで解説します。
26 - 573	~安全健康づくりのキメ手~ <b>活き生きミーティング</b>	18分	2007	職場ミーティングをひと工夫すれば、安全もコミュニケーションも良くなります。モデルミーティングを提案します。
26 - 519	監督者・リーダーのためのKYサイクル <b>安全ミーティングの進め方</b> ~KY活動活性化のために~ (製造業編)	20分	1996	安全ミーティングを活き活きと、キビキビしたものにするには、KYテーマや手法などいくつか決め手となるポイントがあります。具体的に映像で解説しています。
26 - 520	<b>転倒災害はこうして防ぐ</b> ~転ばぬ先の安全の知恵~	17分	2005	「転倒災害」は、「墜落・転落」「はさまれ・巻き込まれ」に次いで被災者が3番目に多くなっています。職場環境の問題点を見直しましょう。
26 - 515	<b>あなたのヒヤリはみんなのヒヤリ</b> ~ヒヤリ情報で安全先取り~	18分	1997	職場に定着しにくいヒヤリハット運動を、「その日のヒヤリはその日に解決」をモットーに職場中心のすばやい問題解決の場としてヒヤリ活動の活性化を提案、5つのポイントを挙げています。
26 - 517	現場のウっかり・ボンヤリ防止シリーズ 第1巻 <b>私の私による私のための安全</b> ~自分のヒューマンエラーを防ぐポイント3~	20分	1998	自分が「ウっかり・ボンヤリ型」ヒューマンエラーを起こさないようにするにはどうしたらよいか?防止のための方法を3つのポイントに絞り込み、解りやすく具体的にドラマ形式で解説します。
26 - 518	現場のウっかり・ボンヤリ防止シリーズ 第2巻 <b>監督者の態度が部下を守る</b> ~部下のヒューマンエラーを防ぐポイント5~	20分	1998	部下が作業に集中できない状態だったら、心の不安な状態だったら、どうしたらよいか?早めに気づき対処していくことがヒューマンエラーを防止することにもなり、役割でもあります。日頃からの態度、対応策のポイントを5つに絞り込み、具体的にドラマ形式で解説します。
26 - 320	<b>ヒヤリハットを生かす安全指導のあり方</b> - 不安全行動の再発防止対策 -	47分	1995	作業者のヒヤリハットの体験に対して、どのような観点で助言や指導を行うべきか、解説します。
26 - 394	<b>ヒューマンエラーはなぜ起こる? 理論編</b> (安全教育ビデオシリーズ)	20分	1992	ヒューマンエラー事故の型を6つのタイプに分けて分析し「自己チェックシート」を活用して自己のタイプを確認するとともに、対策を学習する教材(理論編)となっています。
26 - 395	<b>ヒューマンエラー事故をどう防ぐ 実践編</b> (安全教育ビデオシリーズ)	30分	1992	ヒューマンエラー事故の型を6つのタイプに分けて分析し「自己チェックシート」を活用して自己のタイプを確認するとともに、対策を学習する教材(実践編)となっています。
26 - 512	大事故から会社を守る! <b>職場のヒューマンエラー対策</b> 全3巻 ヒューマンエラーとは?	20分	2006	ヒューマンエラー(人為的ミス)が原因での事故が多発しています。ヒューマンエラーとは何か、どうして起こるのか。会社を大事故から守るための基礎知識を解説します。
26 - 513	大事故から会社を守る! <b>職場のヒューマンエラー対策</b> 全3巻 ヒューマンエラーはこう防ぐ(事務現場編)	20分	2006	ヒューマンエラー(人為的ミス)は生産現場だけで起こるわけではなく、どんな職場でも起こりうります。事務現場で起こるエラーを例にその対処法をドラマ仕立てで解説します。
26 - 514	大事故から会社を守る! <b>職場のヒューマンエラー対策</b> 全3巻 ヒューマンエラーはこう防ぐ(生産現場編)	20分	2006	生産現場でのヒューマンエラー(人為的ミス)は会社の存亡にかかわる惨事に発展することが少なくありません。生産現場で起こるヒューマンエラーを例に、その対処法をドラマ仕立てで解説します。

